

株主の皆さまへ 第114期 中間業績のご報告 2025年4月1日～2025年9月30日

ごあいさつ



代表取締役社長 吉川 富雄

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。
2025年度中間期の業績についてご報告申しあげます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、アメリカの通商政策の影響による下振れリスクを抱えながらも、雇用・所得環境の改善の動きが続くなか個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど緩やかな景気回復が続きました。

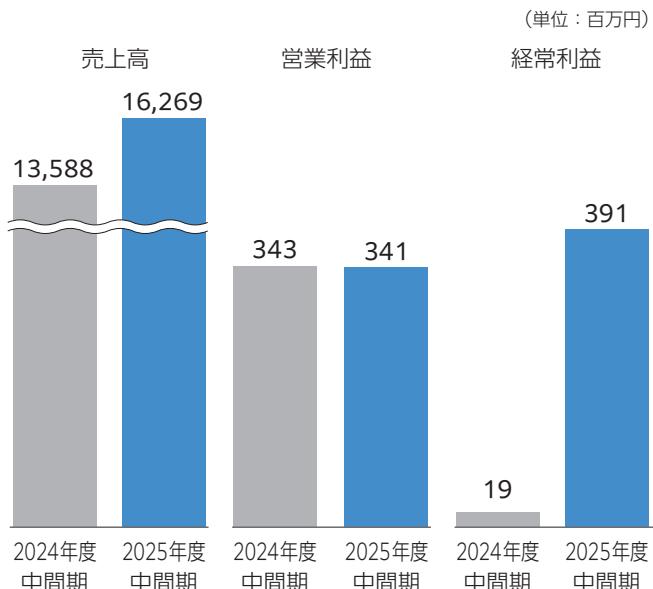
このような状況のもと、当中間連結会計期間の当社グループにおける損益の状況及び鉄道車両関連事業の受注状況の推移につきましては、右のグラフのとおりとなりました。

今後の見通しといたしましては、中期的には省エネルギー化、CO₂削減などに向けた鉄道分野へのGX対応要請や、多様なニーズに対応するための旅客サービス向上を背景に、国内市場では鉄道事業者による車両新造の動きが回復し、また、海外市場では納入実績のある鉄道事業者で車両新造の計画が動き出しています。長期的には、国内市場では少子化に伴う鉄道利用者数の減少が予測されますが、インバウンド戦略や高齢化社会など世間を取り巻く状況のなかで、持続可能かつ必要不可欠な公共交通手段である鉄道は引き続き重要な役割を果たすことが期待され、鉄道事業者では省人化に向けた開発と投資をすでに活発化させています。海外市場では人口動態等から継続した車両新造などの需要が見込まれます。

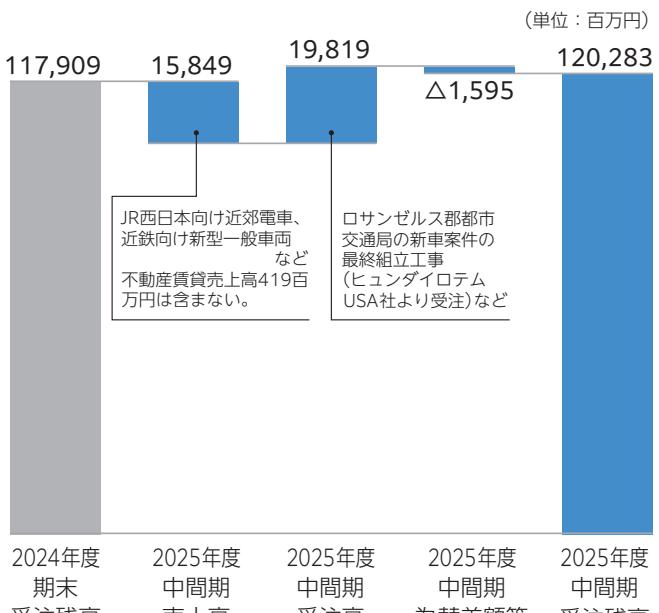
こうした状況にあって、当社グループでは、国内案件はもとより大型海外案件であるカイロ地下鉄向け電車やロサンゼルス郡都市交通局向け電車の最終組立工事などの受注済案件の遂行に努め、製造体制の強化を図って顧客の信頼と収益の確保に取り組んでまいります。そして、DXの導入などさらなる合理的な生産体制の実現により収益を確保し、これまでに培った製造技術力やデザイン力を活かし、環境面も考慮した最適仕様の車両について提案を行い案件獲得に注力とともに、製造においても再生可能エネルギー電力の使用などにより持続可能な企業活動を推進してまいります。

2025年12月

損益の状況(前年同期比較)



鉄道車両関連事業の受注状況の推移



役員(2025年9月30日現在)

代表取締役社長	吉川 富雄	取締役(社外)	野崎 篤彦
取締役専務執行役員	青木 裕孝	取締役(社外)	小森 悟
取締役常務執行役員	田畠果津志	取締役(社外)	大津谷正和
取締役常務執行役員	杉森 尚志	常勤監査役(社外)	森川 国昭
取締役常務執行役員	岡島 成吉	監査役(社外)	木村 幸彦
取締役常務執行役員	岡崎 尚毅	監査役(社外)	栗本 知子
		監査役(社外)	川村 公二



京都市交通局20系



広島電鉄5200形

株式の状況(2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	12,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	6,908,359株
株主数		4,387名
大株主(上位10名)		

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (近畿日本鉄道株式会社退職給付信託口)	20,846	30.30
近鉄グループホールディングス株式会社	9,708	14.11
ECM MF	5,814	8.45
JEFFERIES LLC-SPEC CUST AC FBO CUSTOMER	4,257	6.19
西日本旅客鉄道株式会社	3,454	5.02
日本生命保険相互会社	1,781	2.59
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	857	1.25
GOLDMAN SACHS BANK EUROPE SE	850	1.24
INTERACTIVE BROKERS LLC	834	1.21
三菱重工業株式会社	770	1.12

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 (基準日)	6月 3月31日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行います。 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
(アドレス)	https://www.kinkisharyo.co.jp (当社ウェブサイト)
株主名簿管理人 特別口座管理機関 (連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)

株主優待制度のご案内

当社では、すでに公表しておりますとおり、新たな利益還元策として株主優待制度を導入することといたしました。

(1) オリジナルカレンダー

2025年9月末日を基準日とし、株主名簿上に記載または記録された、2単元(200株)以上の当社株式を保有されている株主様を対象として、当社のオリジナルカレンダーを1部、本「中間業績のご報告」に同封しております。

2026年度以降につきましても、毎年9月末日を基準日といたします。

(2) 工場見学会(抽選制)

2026年3月末日を基準日とし、2025年9月末日と2026年3月末日の2回の株主名簿上に記載または記録された、5単元(500株)以上、半年以上継続して当社株式を保有されている株主様を対象として、当社の工場見学会の抽選申込書を送付いたします。なお、当選者数は50名程度とし、2026年秋頃に開催する予定としております。

これにより、より多くの株主様に当社事業へのご理解とご支援をいただき、中長期的に保有いただけるものと考えております。

株式の手続きに関するご案内

特別口座および単元未満株式の買取請求等について

手続きの詳細につきましては、同封のチラシをご覧ください。

株主総会資料の電子提供制度について

株主総会資料の電子提供制度により、当社は、書面交付請求されていない株主様には、簡易な招集ご通知のみをお送りいたします。議決権を所有されている株主様で、株主総会資料について書面での受領をご希望される場合は、株主総会の基準日までに、口座を開設されている証券会社等または株主名簿管理人を通じて書面交付請求のお手続きをお願いします。

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

投資家情報は、当社ウェブサイトの「投資家のみなさまへ」でご覧いただけます。